



市議会議長
磯貝 幸雄

あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、健やかな新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

議会運営につきましては、日頃から深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

日本は、数年前のリーマンショック、東日本大震災以降、経済も人の心もまだまだ立ち直りが出来ていません。しかし、その苦しい中から生まれた「思いやり」「絆」は改めて人間にとって大切なことを教えてくれました。この教訓を私たちは忘れず、後世に語り継がなければなりません。

さて市政においては、リーマンショック以前のバブル景気時代の税収は見込めず、そのころの施策を見直し、今の税収に見合った、経費削減に取り組んでいます。市議会としては、しっかりとしたバランス意識で予算審議に臨む決意であります。

現在、市議会においては、議会改革の根幹であり、市民議会であるための碧南市議会基本条例を策定中であります。市民ニーズに合った議会改革を推し進めてまいります。そして益々増える経済、福祉、防災、まちおこしなどにおいても、「対話」「信頼」「バランス」そして「夢」をもって、応じていく所存であります。

市民の皆様におかれましては、今までに増して、ご意見ご要望をお寄せいただきますよう、お願いいたします。

皆様のご健勝、ご多幸をご祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



碧南市長
瀬戸田 政信

あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、清々しい新春を健やかにお迎えのことと心からお喜び申し上げます。旧年中は、市政の推進にご理解、ご協力を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、全国的にも過去に例のない豪雨に見舞われたり、多くの台風が発生するなど異常気象の年でした。本市におきましても8月に、観測史上最大となる時間雨量にして100^{mm}を超える豪雨を経験するなど自然の猛威を受けました。災害に対して、引き続き市民の皆様が安心安全に暮らせるまちづくりに努めてまいります。

明るい話題として、本年4月に碧南市における各種福祉サービス、市民活動の拠点としての役割を果たす「へきなん福祉センターあいくる」がオープンいたします。多くの方にご活用いただければ幸いです。また、10月には高松宮賜杯全日本軟式野球大会が、11月には技能五輪全国大会が、ここ碧南市で開催されます。是非、ご観覧ください。

経済情勢につきましては少しずつ回復の兆しを見せてはいるものの、まだ完全に復調しておりません。こうした中、これまでも実行してきた行財政改革を引き続き進めるとともに、碧南市の将来展望が開けるような施策も多く行ってまいります。

本年が市民の皆様にとって素晴らしい1年になりますことを祈念いたしますとともに、今後とも市政に対するご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹んで
新春のお喜びを
申し上げます